

「ウシ繁殖超音波技術セミナー九州沖縄ブロック研修会」 を開催しました

令和5年1月10日

独立行政法人 家畜改良センター

宮崎牧場、熊本牧場

令和4年12月7日に独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場において、「ウシ繁殖超音波技術セミナー九州沖縄ブロック研修会」を宮崎牧場と熊本牧場が共催で開催しました。

講師に宮崎大学 農学部 獣医学科 産業動物臨床繁殖学研究室の大澤健司教授をお招きし、午前中に講義、午後からは実習を行いました。講義では、超音波画像技術の基本手技、牛繁殖管理における活用法について動画等を用いて分かりやすく説明していただきました。実技では、宮崎牧場で繁養している発情牛、妊娠牛を実習牛として用いて、各繁殖ステージにおける卵巣や子宮の状態を超音波画像にて観察しました。

研修終了後の受講者アンケートでは、「普段使用しているエコー以外の複数機種を使用でき、今後のエコー購入や農家さんへのアドバイスに非常に役立つと感じた」、「付きっきりで指導してくださったので、安心感があった」、「講義、実習ともにとてもわかりやすく、今後の業務に活かそう」等の声が寄せられ、高い評価をいただきました。

本研修会を通じて、受講者のみなさまが実際の繁殖現場で超音波画像を活用し、地域における生産性をより一層向上させ、畜産経営の安定に貢献できるよう期待しています。

携帯型超音波画像診断装置は、後援いただいた株式会社メディカル・タスクフォース、富士平工業株式会社及び本多電子株式会社から貸与いただきました。



講義の風景



実技の風景